

令和7年度 第2回公園緑地専門部会 会議概要

■日時

令和7年6月17日（火）10時00分～11時40分

■場所

千歳市役所本庁舎 2 階庁議室

■出席者

委員出席者：丹波委員（部会長）、服部委員、高橋委員、小田委員、南家委員、松本委員
（計6名）

委員欠席者：立田委員

事務局：都市整備課長ほか3名

市：都市整備課公園整備係長

■会議結果

- 1 開会
- 2 都市整備課長挨拶
- 3 議事

- (1) 目標設定
- (2) 施策内容
- (3) 重点施策
- (4) 施策の実現に向けて
- (5) 計画タイトル
- (6) 今後のスケジュール

【決定事項】

- ・上記(1)～(6)について、会議資料に基づき事務局から説明を行い、内容について検討を行った結果、概ね事務局案のとおり進めていくことが決定された。

- 4 閉会

■会議における意見及び質疑応答等

1 議事「(1) 目標設定」及び「(2) 施策内容」について

【委員 A】

内容については、これまでの検討事項が網羅されており、問題ない。植樹樹の草刈りが雑になったと感じており、雑草を刈るだけでなく花を植えるとよいと思うが、一年草か多年草かで管理方法も変わってくる。計画の内容をどう実態のあるものにしていくかが課題となる。

【事務局】

緑の基本計画で方針を定めることから、具体的に植樹樹をどう維持管理していくかについては、植樹樹の花植えも含め、関連部署と連携しながら進めていきたいと考えている。

【委員 A】

国道 337 号における一部の植樹樹は、末広商店街が花植えを行っているので、そのような方法で取り組むことも考えられる。

【事務局】

ちとせ環境と緑の財団が実施している花いっぱいコンクールのフラワーロード部門において、企業や町内会等の参加団体による植樹樹の花植えを行っており、財団から花苗や肥料を無料配布しているので、植樹樹の花植えについては本事業も活用していきたいと考えている。

【委員 B】

専門部会の意見が反映されており、時代の変化に合わせた新しい施策も増えているので、良いと思う。

【委員 C】

これまでの専門部会で協議された内容がうまくまとめられていると思う。

【委員 D】

内容は良い。最近、公園を気にして見るようになり、古い町内会の公園には遊具がなく、新しい町内会の公園には遊具があるなど、周りに住んでいる人の状況で変わっていくと感じた。遊具がなくなった公園にも、また遊具が整備されると、小さなお子さんを持つ親御さんに喜ばれると思う。新しい公園を整備する際は、駐車場があると公園に行きやすくなる。

最近、熊出没に関する話題が盛んに出ているので、青葉公園をはじめ、公園の安全性をどう確保するかが課題と考えているが、青葉公園は安全なのか。

【事務局】

公園の再整備については、古い年次に整備した公園の遊具が経年劣化しているが、優先順位を決め、計画的に更新を行っているところである。危険な遊具については、黄色のテープを張り使用禁止にするか、修繕不能なものは一時的に撤去を行っているが、順次更新していく考えである。

公園における駐車場の整備については、街区公園などの小さな公園には設けることが難しいが、近隣公園以上の比較的大きな公園であれば、整備可能と考えている。

青葉公園は、熊の目撃情報があった場合に農業振興課とともに捜索や情報発信などを行っており、都市整備課では公園やキャンプ場の閉鎖なども行っているが、泉沢や航空自衛隊敷地、支笏湖方面は、もともと熊が生息している地域であり、青葉公園も森林が繋がっているので対策が難しいが、担当課と検討していきたいと考えている。

【委員 D】

黄色のテープが張られている遊具は、いつ直されるのか。

【事務局】

当年度における予算の範囲内で修繕可能な遊具については、夏から秋にかけて修繕を考えている。

【委員 D】

千歳市には大きな公園がないので、新しいものができるとういと思う。

【事務局】

現時点では、用地を確保して大きな公園を整備する計画はないが、今後、人口の増減や公園の再編等を検討するに当たり、視野には入れていきたいと考えている。

【委員 E】

内容はよくまとめられていて良いと思う。公園は目的を持った上で集約を図ってもらいたい。公園のトイレの数が多く、管理が厳しくなっているため、町内会などと話し合いながら絞っていかればよいと考える。

熊対策については、目撃情報があった場合、環境整備事業協同組合でパトロールを行っているが、抜本的な対策を考えてほしい。

【部会長】

とてもよくまとまっていると思う。駅前や空港からの花ロードなど、まちの出入口がまちのイメージを決めると思うので、千歳インターを降りた辺りや千歳駅東口も花壇などが整備できるともっと良くなると考える。

【委員 A】

コミュニティセンターなども緑が少ないので積極的に緑を作ってほしい。

【事務局】

所管課である市民生活課に確認しながら検討する。

2 議事「(3) 重点施策」及び「(4) 施策の実現に向けて」について

【委員 A】

内容については問題ないが、情報発信については、今後、外国人が多くなる可能性があるので、多言語化も考慮してもらいたい。

【事務局】

検討する。

【委員 B】

重点施策 2 について、子どもの頃から花や緑に触れ合うことで自然が身近になり、大切にす
る気持ちが生まれ、そういった機会がたくさんあることにより、将来的には重点施策 1 の人材
の確保にも繋がってくると思うので良いと思う。

【委員 C】

PDCA+R でチェックを行うとなっているが、いつ誰がどのように評価するのか。評価を行
う際はこのような会議を開催するのか。

【事務局】

改定から 10 年後に計画の中間見直しを予定しており、施策の達成度についての評価は、現
計画と同様に定量的な評価ではなく、「～の整備を行った」や「～の事業を行った」などの定
性的な評価になると考えている。また、評価は緑化審議会で行うことを想定している。

【委員 C】

中間見直しまでの 10 年間は何もやらないのか。

【事務局】

施策の取組期間中は、PDCA+R サイクルの「R」の蓄積を行うとともに、適宜アンケート調
査を実施するなど、施策の推進状況の把握は必要かと考えている。

また、社会情勢の変化や法律の改正など、計画見直しの必要性が生じた場合は、10 年を待
たずに見直しをかけることも考えている。

【委員 D】

重点施策 2 に Park-PFI における活用事例の写真があるが、千歳市の公園には施設が設置で
きるような広い場所はないと思うが。

【事務局】

資料の事例写真は規模の大きな施設を提示したが、同規模でなくとも、近隣公園以上の公園
であれば、地域住民の理解を得ながら、中小規模の施設は設置可能と考えている。

現在、キッチンカーの公募に向けた準備を進めており、希望者がいれば指定した公園の所定
の場所で営業してもらう予定である。

【委員 D】

それなりに人が来ないと民間企業も出店しないと思う。魅力ある施設で駐車場もあり、市民
が行きたいと思う場所でないと企業の協力を求めるのは難しいと思うので、既存の公園よりは
新しい公園を作った方がよいと考える。

【事務局】

今年度から公募をかけるキッチンカーの出店時に、市民と出店事業者を対象にアンケート調
査を行う予定であり、その結果を踏まえながら Park-PFI 活用の可能性について検討してい
きたいと考えている。

【委員 E】

内容については問題ないが、冬期間は公園を閉鎖しているため、Park-PFI を行うこととな
ると、冬期間も公園で遊べるようにする必要がある。キッチンカーは一時的な設置だが、建物
となると 1 年を通して運営し続けることとなるため、既存の公園では難しい面もあると思う。

【事務局】

例えば、冬期間の青葉公園は、歩くスキーや散歩など一部の利用者に限られるが、隣接する図書館は通年開館していることから、その付近にカフェなどがあれば冬期間も利用される可能性はある。あくまで仮説なので、冬期間のことも考慮しながらよく検討していきたいと考えている。

【委員 C】

青葉公園に民間企業が店舗を構えることは、法的に可能なのか。

【事務局】

店舗については便益施設となり、陸上競技場などの運動施設や図書館などの教養施設と同様に公園施設として建築可能と考えている。青葉公園は、第一種低層住居専用地域のため、基本的に店舗は建てられないが、北海道に対し建築基準法上の手続きを行い、許可が下りれば可能となる。

（補足追記：青葉公園の都市計画区域部分（東側）は第一種低層住居専用地域であることから、原則として店舗を建築することはできないが、建築基準法第 48 条第 1 項のただし書きによる許可申請により、当該用途地域内に建築することがやむを得ないと認められる場合は、北海道から許可が下りれば建築可能となる。）

【委員 D】

Park-PFI について、お金の縛りなどがなかった場合、新しい公園をどこかに作ってみたいという考えはあるのか。レウがなくなり駐車場が空くので、空港公園を広げて大きな公園にすれば、元々ある駐車場も利活用できるのではないか。

【事務局】

現時点での公園整備計画では新しい公園の整備予定はないが、再編や統廃合を検討する中で、新設も考えていくことは可能かと思う。

【部会長】

資料 P23 のボール遊びができる公園のマップについて情報提供してもらえるとありがたい。キッチンカーについては、曜日を決めてキッチンカーを複数台集め、キッチンカーをきっかけに公園に人を集めるという方法もあると思った。フジボウルでよくやっているの、そのイメージで実施するのもよいかと思う。

【事務局】

キッチンカーの公募に当たり、参考にする。

3 議事「(5) 計画タイトル」及び「(6) 今後のスケジュール」について

【事務局】

計画タイトルは、「千歳市緑の基本計画」の“緑”をひらがなにしてお柔らかなイメージにするとともに、“令和 8 年度版”を追記することで、改定時期がわかるように示したい。

また、次回は 7 月 28 日に緑化審議会の開催を予定している。

【委員一同】

異議なし。

4 閉会

次回の審議会は 7 月 28 日（月）14 時からを予定している。専門部会は 9 月初旬に素案の検討を予定している。

南家委員は推薦元である「千歳市子ども・子育て会議」の委員任期が 6 月末で満了となるため、今回が最後の参加となる。計画素案の検討が終盤を迎えているとともに、これまでいただいた意見を施策等へ反映済みのため、現時点では新たな委員の委嘱は行わない予定である。

以上